

一 解答

- 問一 自分が信じ
問二 今でも壊れ
問三 エ
問四 ウ
問五 火
問六 その女の人
問七 ア
問八 怖くない
問九 ウ
問十 ア、オ

二

- 問一 このように
問二 またテレビ
問三 ウ
問四 正しく、美しい日本語
問五 映像やゝ届ける（こと）
問六 パブリック
問七 話しことばで情報や考えを伝える
問八 明快で的確で適切な話しことば
問九 ア
問十 ウ

三

- 問一 ア 天文 イ 解明 ウ 紹介 エ 印象 オ 疲労
問二 A オ B エ
問三 イ
問四 ウ
問五 C
問六 負の遺産
問七 科学と社会に関わる活動の全体像
問八 ア
問九 しかし、非
問十 自分と感情を共にし、目的を共有する（科学者）
問十一 非専門家が、専門家の知識を活用できず、専門家の情報提供に双方向性がないと批判しても明るい未来はない。専門家に判断を任せることも一つの方法であり、社会が期待するのは、心ある科学者の誠実な取り組みである。

一 解説

- 問三 坂口の発言にある「車のライトに影かなんか映ったのを見間違えただけ」と、本文の五く七段落目の内容から考えます。「ヘッドライトに白いぼんやりしたものが浮かんたような気がした」や「車の光があたっただけかもしれない」という表現から、選択肢エが最も適切であることがわかります。
問十 傍線④の直後に理由にあたる二つのことが述べられています。「ウソよりもっと」で始まる一文と、「それだけじゃない。」の後に続く二段落の内容から、選択肢ア、オが適切です。

二

- 問四 傍線④を含む一文の「あるべき日本語のよりどころをテレビに求める人々がいる」という記述と、少し前にある「人々は『正しく、美しい日本語』の規範を、放送に、アナウンサーに求めてきた。」という記述は、同じことを言い表しています。「あるべき日本語」にあたる相当する箇所は「正しく、美しい日本語」になります。

問十 本文後半の「技術革新と」で始まる段落に「そうした中で、生活に」で始まる一文があり、筆者の考える「テレビの真価」について述べています。ここから最も適切なものは選択肢ウであることがわかります。

三

問三 空欄Xを含む段落にある『『政府や科学者は信用ならない』と思われたら、何を言っても伝わらない。』という記述から、選択肢イが最も適切です。

問十 傍線⑤の直前にある「信頼の要点をどのように理解し行動したか」について詳しく述べている箇所を探します。一つ前の段落の「人々は単に」で始まる一文に「自分と感情を共にし、目的を共有する人々を信頼する」という記述があるので、この部分から適切な形で抜き出します。